

H24 バスターズ通信 Vol.8



平成24年7月1日 (日)

バスターズ22名がご参加下さいました。霧雨が降る中でしたが、アサザの花を見ることができました。水面がアサザ・ガガブタ・ハスのお花畑になるのはまだ先ようです。

人工産卵床では、ブルーギルの卵が5箇所ありました。沼の水温はまだ低く(22℃)、昨年ギルの産卵がピークだった時期の水温(25~30℃)には達していません。

ブラックバスの稚魚は、前回(2週間前)と比べると大きくなっており、体長50mm近い稚魚もありました。ほとんどの群れはばらばらになり、単独か少数の稚魚が泳いでいましたが、動きが速いため三角網ですくうのが難しくなりました。

一方、定置網では多くのバス稚魚が捕獲されました。バス稚魚以外にも、今年生まれたモツゴ、フナ、カネヒラ、ナマズなどの稚魚や、テナガエビを見ることができました。

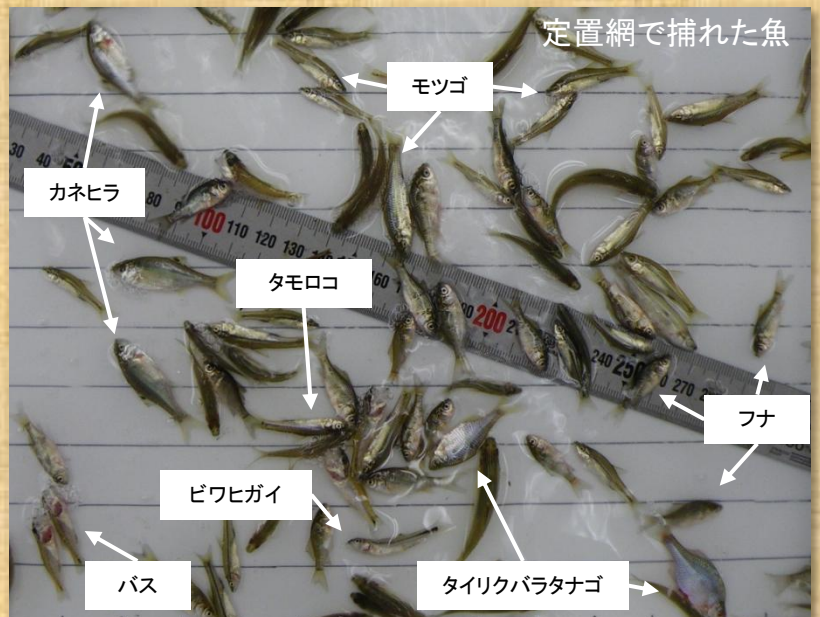
アイカゴではギルが29匹捕れました。このうち、24匹は1つのアイカゴに入っていました。



定置網を引き上げる本吉響の高校生。
網をさばく手つきは漁師並みです。



網の中には稚魚
がギッシリ!



次のバスターズは、7月8日 (日) に行ないます。
みなさまのご参加お待ちしております!